

令和6年度 土庄町 予算

一般会計 100億7,700万円

本年度の一般会計予算は、総額100億7,700万円で、前年度に比べて8億200万円、率にして8.6%の増となりました。厳しい財政状況の中、施策の重点化及び効率化を進め、昨年度策定した第7次土庄町総合計画の実現に向け、予算を編成しました。

3月議会定例会で可決、成立しましたので、そのあらましをお知らせします。

今年度はこんな事業をします

①地域資源と人とで築く、産業振興とにぎわいのまちづくり

- ・移住定住への積極的支援 9,568万円
移住促進に加え、若者のUターンや定住を促進するため、奨学金返還免除や住宅に係る助成を行います。
- ・地域経済を創出する産学官連携 3,523万円
「とのた館3階」を事業者や大学との交流拠点とするため改修し、地域産業の掘り起こし等を行います。
- ・広域連携による観光誘客促進 2,658万円
小豆島観光協会や小豆島町をはじめとした他市町と連携し観光誘客を強化します。
- ・地域ブランドの育成・支援 1,905万円
地場産品のブランド力強化をはじめ、商品開発や販路拡大などを支援します。

③自然と調和し、安全・安心に暮らせるまちづくり

- ・離島架橋による社会基盤の整備 4億2,700万円
沖之島へ架橋することにより、地場産業の活性化、医療体制等の確保及び地域間交流の促進を図ります。
- ・一般廃棄物処理施設の整備 3億6,916万円
小豆地区広域行政事務組合にてごみの中間処理施設を整備し、減量化やリサイクルの強化を図ります。また、し尿処理施設である御影浄苑の長寿命化を図ります。
- ・防災・減災施設の整備 2億1,057万円
大雨や高潮浸水等による自然災害を未然に防ぐため、ポンプ場や漁港の護岸等を整備します。
- ・防災対策の強化 4,176万円
自主避難が困難な方の個別避難計画作成やハザードマップ等の更新を行うとともに、民間住宅の耐震化等を推進するため補助金を拡充します。また、消防団の報酬を引き上げ人員確保を図ります。

⑤共に創る、持続可能なまちづくり

- ・ふるさと納税制度を活用した地域経済活性化 6億27万円
ふるさと納税制度を通して、地場産品のPR等による地域経済の活性化を図るとともに、寄附金による自主財源の確保を行います。
- ・地域おこし協力隊による新たな魅力発信 7,313万円
地域おこし協力隊と連携し、各種分野における新たな魅力を掘り起こし、情報発信することにより地域を盛り上げます。
- ・デジタル化の推進 5,707万円
行政システムを国が示す全国統一基準に移行させることにより、将来的なコストダウン及び業務の効率化を図ります。

②福祉・医療が充実し、互いを認め合うまちづくり

- ・医療提供体制の確保 2億8,705万円
関係機関等と連携し、地域医療の中核である小豆島中央病院を支援するとともに、不足する医療人材等の確保を行います。
- ・教育・保育の充実 1億7,451万円
老朽化が著しい大鐸こども園を建替え、子どもたちの安全を確保します。
- ・安心して子どもを産み育てられる環境づくり 7,709万円
経済的負担の軽減を図るため、不妊・不育症治療費の助成を行うとともに、妊娠・出産時の交付金等を拡充します。また、18歳までの子どもを対象に医療費無償化、児童手当の対象年齢拡大、インフルエンザワクチン接種助成を行います。
- ・安全安心な周産期医療体制の構築 644万円
医師により高リスクと診断された妊婦の方を対象に、妊娠後期の健診・出産のための島外病院への交通費や滞在費を助成します。

④豊かな心と体を育み、歴史と文化を大切に にするまちづくり

- ・生涯スポーツ施設の充実 2億7,430万円
さまざまな世代の生涯学習スポーツ活動を推進するため、土庄第二体育館や洲崎第二グラウンドを整備します。
- ・教育環境の充実 1億750万円
過ごしやすい学校生活を目指し、各種支援員を配置するとともに、心のケアを行うためソフトウェアを導入します。また、熱中症対策として中学校体育館や武道場に大型冷風機を導入します。
- ・地域文化の継承と振興 521万円
特別天然記念物である宝生院のシンパクや舞台とともに国重要無形民俗文化財に指定された肥土山農村歌舞伎をはじめとした文化財を保存・活用し、次世代へ継承します。
- ・安心安全な学校給食の提供 289万円
中央学校給食センターへスポットエアコンや冷凍庫などの衛生管理機器を導入し、食中毒予防に努めます。

総額 142億8,154万円

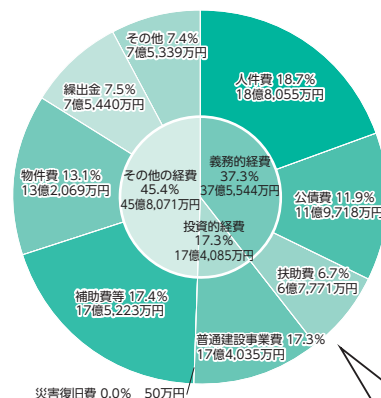
特別会計予算

特別会計項目	当初予算金額
国民健康保険事業	17億7,997万円
港湾整備事業	2,360万円
宅地造成事業	1,401万円
大鐸財産区事業	254万円
介護保険事業	19億6,463万円
福祉サービス事業	9,314万円
後期高齢者医療事業	3億777万円
合計	41億8,566万円

企業会計予算

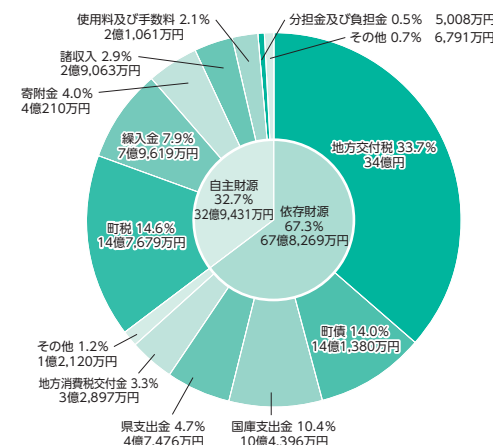
企業会計項目	当初予算金額
農業集落排水事業	1,889万円

一般会計 歳出(性質別)

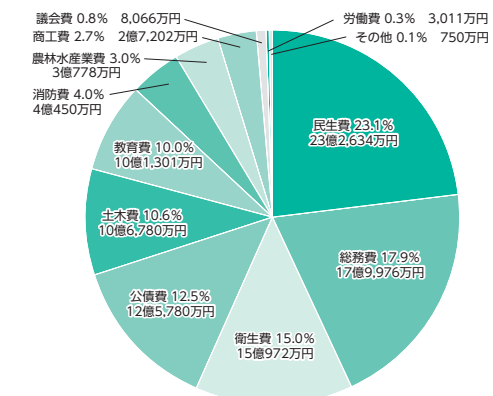


- 【人件費】職員や特別職の給与、議員・各種委員の報酬など
- 【公債費】町の借金の元金、利子返済に要する経費
- 【扶助費】医療費など社会保障制度の一環として法令に基づき支出される経費など

一般会計 歳入



一般会計 歳出



- 【普通建設事業費】道路、学校など公共施設の建設などに要する経費
- 【補助費等】各事業や団体への補助金や負担金
- 【物件費】消耗品、業務委託料などの消費的性質の経費